

予算科目	1 款	市街地開発事業費	事業名	土地区画整理事業（下釜南部地区）〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
	1 項	被災市街地復興土地区画整理事業費	総合計画	第 章																																														
	4 目	下釜南部地区事業費		第 節																																														
	事業	下釜南部地区事業費（市街地開発事業特別会計）		()																																														
担当部課	建設部都市計画課	実施計画掲載ページ																																																
目的及び事業内容	被害が甚大であった下釜南部地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団移転促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：25.4ha 施行予定期間：平成26年度～令和4年度 総事業費（A）：4,320,054千円】																																																	
取組実績	<p>下記のとおり業務及び工事に着手、実施した。</p> <p>【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定：平成27年1月15日 ・事業計画決定：平成27年3月27日、第1回変更：平成29年2月2日、平成29年6月20日 第3回変更：平成30年5月15日、第4回変更：平成31年3月27日、 第5回変更：令和2年3月9日、第6回変更：令和2年11月17日、 第7回変更：令和3年3月9日、第8回変更：令和3年7月20日 ・資金計画精算報告：令和5年3月22日 ・換地処分：令和4年1月28日 <p>【令和4年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝敷設：225m、舗装工：2,867㎡、公園緑地工：11,637㎡</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	側溝敷設：225m、舗装工：2,867㎡、公園緑地工：11,637㎡																																						
項目	主な事業内容																																																	
設計業務	換地設計一式																																																	
公共施設等工事	側溝敷設：225m、舗装工：2,867㎡、公園緑地工：11,637㎡																																																	
成果	<p>設計業務、公共施設等工事、移設工事及び移転補償を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H30</td> <td>3,358,113</td> <td>3,287,196</td> <td>3,287,196</td> <td>77.7%</td> <td>76.1%</td> <td>97.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>402,454</td> <td>372,357</td> <td>3,659,553</td> <td>85.4%</td> <td>84.7%</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>373,967</td> <td>158,873</td> <td>3,818,426</td> <td>93.4%</td> <td>88.4%</td> <td>94.6%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>521,110</td> <td>375,255</td> <td>4,193,681</td> <td>100.0%</td> <td>97.1%</td> <td>97.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>204,889</td> <td>126,373</td> <td>4,320,054</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H30	3,358,113	3,287,196	3,287,196	77.7%	76.1%	97.9%	R1	402,454	372,357	3,659,553	85.4%	84.7%	99.2%	R2	373,967	158,873	3,818,426	93.4%	88.4%	94.6%	R3	521,110	375,255	4,193,681	100.0%	97.1%	97.1%	R4	204,889	126,373	4,320,054	100.0%	100.0%	100.0%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																												
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																													
～H30	3,358,113	3,287,196	3,287,196	77.7%	76.1%	97.9%																																												
R1	402,454	372,357	3,659,553	85.4%	84.7%	99.2%																																												
R2	373,967	158,873	3,818,426	93.4%	88.4%	94.6%																																												
R3	521,110	375,255	4,193,681	100.0%	97.1%	97.1%																																												
R4	204,889	126,373	4,320,054	100.0%	100.0%	100.0%																																												
成果に係る評価	土地区画整理事業の完了により、公共施設の整備改善、生活基盤の再建等に寄与した。																																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																												
	204,889,477	126,372,647			126,372,647																																													

予算科目	1 款	市街地開発事業費	事業名	土地区画整理事業（中央二丁目地区）〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
	1 項	被災市街地復興土地区画整理事業費	総合計画	第 章																																														
	5 目	中央二丁目地区事業費		第 節																																														
	事業	中央二丁目地区事業費（市街地開発事業特別会計）		()																																														
担当部課	建設部都市計画課	実施計画掲載ページ																																																
目的及び事業内容	被害が甚大であった中央二丁目地区では、河川堤防と一体となったまちづくりを基本とし、道路、公園などの整備改善を行い、適正な土地利用を図ることで、災害に強いまちづくりを進めるとともに、川を生かしたまちづくりとして観光交流施設を核とした中心市街地の活性化を図り、土地区画整理事業の手法を用いて土地の配置を行い、観光交流施設、立体駐車場、交通広場及び道路・公園を整備し、賑わいのある中心市街地の形成を図る。 【施行面積：1.39ha 施行予定期間：平成28年度～令和4年度 総事業費（A）：1,321,678千円】																																																	
取組実績	<p>下記のとおり業務及び工事に着手・実施した。</p> <p>【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定：平成28年3月1日 ・事業計画決定：平成28年5月9日、第1回変更：令和3年2月25日 第2回変更：令和3年9月30日、第3回変更：令和4年3月29日 ・資金計画精算報告：令和5年3月22日 ・換地処分：令和4年3月18日 <p>【令和4年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝敷設：136m、舗装工：644㎡、広場整備工：1,000㎡</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	側溝敷設：136m、舗装工：644㎡、広場整備工：1,000㎡																																						
項目	主な事業内容																																																	
設計業務	換地設計一式																																																	
公共施設等工事	側溝敷設：136m、舗装工：644㎡、広場整備工：1,000㎡																																																	
成果	<p>設計業務、公共施設等工事及び移転補償を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H30</td> <td>1,129,807</td> <td>875,558</td> <td>875,558</td> <td>85.5%</td> <td>66.2%</td> <td>77.4%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>194,656</td> <td>73,478</td> <td>949,036</td> <td>80.9%</td> <td>71.8%</td> <td>88.8%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>269,746</td> <td>269,220</td> <td>1,218,256</td> <td>92.2%</td> <td>92.2%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>57,917</td> <td>55,825</td> <td>1,274,081</td> <td>96.6%</td> <td>96.4%</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>76,647</td> <td>47,597</td> <td>1,321,678</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H30	1,129,807	875,558	875,558	85.5%	66.2%	77.4%	R1	194,656	73,478	949,036	80.9%	71.8%	88.8%	R2	269,746	269,220	1,218,256	92.2%	92.2%	100.0%	R3	57,917	55,825	1,274,081	96.6%	96.4%	99.8%	R4	76,647	47,597	1,321,678	100.0%	100.0%	100.0%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																												
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																													
～H30	1,129,807	875,558	875,558	85.5%	66.2%	77.4%																																												
R1	194,656	73,478	949,036	80.9%	71.8%	88.8%																																												
R2	269,746	269,220	1,218,256	92.2%	92.2%	100.0%																																												
R3	57,917	55,825	1,274,081	96.6%	96.4%	99.8%																																												
R4	76,647	47,597	1,321,678	100.0%	100.0%	100.0%																																												
成果に係る評価	土地区画整理事業の完了により、公共施設の整備改善、生活基盤の再建等に寄与した。																																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																												
	76,647,258	47,597,000			47,597,000																																													

予算科目	4 款	保健事業費	事業名	生活習慣病予防事業																																					
	1 項	特定健康診査等事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																				
	1 目	特定健康診査等事業費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																				
	事業	特定健康診査等事業費（国民健康保険事業特別会計）		(1)	健康づくりを推進する																																				
担当部課	保健福祉部保険年金課		実施計画掲載ページ	P57																																					
目的及び事業内容	<p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病等生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、国民健康保険被保険者を対象にメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。</p> <p>該当者に対し生活習慣病を改善するための特定保健指導を行うとともに、医療機関と連携した保健指導の実施により生活習慣病重症化の予防を図る。</p>																																								
取組実績	<p>1 特定健康診査</p> <p>(1) 対象者 40～74歳の国民健康保険加入者 24,984人（令和4年4月1日現在）</p> <p>(2) 受診者 10,490人（受診率：42.0%）</p> <p>(3) 未受診者対策事業 ①前年度特定健診未受診者への受診勧奨、②年度内未受診者再勧奨 通知発送（①4,659人、②7,732人：重複有のため実数：10,062人） うち2,270人が受診（22.6%）</p> <p>(4) 健康ポイント事業 40～74歳全年齢対象。健診受診状況に応じ抽選でクオカードを1,000人、地場産品を30人に送付。抽選対象者9,166人（保険税滞納有除く）</p> <p>(5) その他の取組事項 医師会医療機関等への周知依頼（勧奨ポスター、チラシ配付）</p>																																								
	<p>2 特定保健指導（メタボリックシンドローム該当者への保健指導）</p> <p>(1) 対象者 国の基準による対象者（積極的支援、動機づけ支援） 1,212人</p> <p>(2) 実施者 282人（実施率：23.3%）</p>																																								
	<p>3 その他の保健指導</p> <p>特定健診の結果、虚血性心疾患や慢性腎臓病等の発症や重症化の予防を目的に、下記の事業を実施</p> <p>(1) 医療機関と地域保健の連携システム事業 医療機関への受診勧奨と医師の指示による保健指導</p> <table border="1"> <tr> <th>対象者</th> <th>受診確認者数</th> <th>保健指導対象者</th> <th>保健指導実施者</th> </tr> <tr> <td>844人</td> <td>480人（56.9%）</td> <td>124人（25.8%）</td> <td>111人（89.5%）</td> </tr> </table> <p>(2) 重症化予防事業 特定健診の結果データに合わせた保健師、栄養士による保健指導 対象者2,740人 実施者933人（実施率：34.1%）</p>						対象者	受診確認者数	保健指導対象者	保健指導実施者	844人	480人（56.9%）	124人（25.8%）	111人（89.5%）																											
対象者	受診確認者数	保健指導対象者	保健指導実施者																																						
844人	480人（56.9%）	124人（25.8%）	111人（89.5%）																																						
成果	<p>特定健康診査及び特定保健指導等の実施により、生活習慣病の早期発見や重症化の予防が図られた。</p> <p>特定健康診査受診率</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>51.0%</td> <td>40.6%</td> <td>79.6%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>54.0%</td> <td>42.7%</td> <td>79.1%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>55.5%</td> <td>42.0%</td> <td>75.7%</td> </tr> </table> <p>特定保健指導実施率</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">活動指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>45.0%</td> <td>27.1%</td> <td>60.2%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>50.0%</td> <td>28.7%</td> <td>57.4%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>55.0%</td> <td>23.3%</td> <td>42.4%</td> </tr> </table>					区分	成果指標		達成率	目標	実績	R2	51.0%	40.6%	79.6%	R3	54.0%	42.7%	79.1%	R4	55.5%	42.0%	75.7%	区分	活動指標		達成率	目標	実績	R2	45.0%	27.1%	60.2%	R3	50.0%	28.7%	57.4%	R4	55.0%	23.3%	42.4%
区分	成果指標		達成率																																						
	目標	実績																																							
R2	51.0%	40.6%	79.6%																																						
R3	54.0%	42.7%	79.1%																																						
R4	55.5%	42.0%	75.7%																																						
区分	活動指標		達成率																																						
	目標	実績																																							
R2	45.0%	27.1%	60.2%																																						
R3	50.0%	28.7%	57.4%																																						
R4	55.0%	23.3%	42.4%																																						
成果に係る評価	<p>特定健診受診率の向上を図るため、夜間、土曜健診を実施したほか、市報等による周知や健康ポイント事業、未受診者への通知等を実施したが、新型コロナウイルス感染症第7波の影響等により令和4年度はやや低下した。</p> <p>特定健診及び特定保健指導は生活習慣病や重症化予防に寄与していることから、今後も未受診者に対するより効果的な受診勧奨通知を実施し、受診率向上に繋げていく。</p> <p>また、特定健診後のフォローについて、特定保健指導、重症化予防事業等実施率が低下したが、原因には新型コロナウイルス感染症の影響が考えられ、今後も実施率向上に努めていく。</p>																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
	130,591,000	128,071,365	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																			
			78,589,000			49,482,365																																			

予算科目	4 款	保健事業費	事業名	国民健康保険人間ドック等事業																																																									
	2 項	保健事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																																								
	1 目	保健衛生普及費		第4節	誰もが元気に暮らせる心と体の健康づくりの推進																																																								
	事業	保健衛生普及費（国民健康保険事業特別会計）		(1)	健康づくりを推進する																																																								
担当部課	保健福祉部保険年金課		実施計画掲載ページ	P56																																																									
目的及び事業内容	<p>生活習慣病をはじめとする疾病等の早期発見、予防及び治療の促進を図るとともに、生活習慣の改善や健康に対する意識や特定健康診査の受診率の向上に寄与することを目的として、国民健康保険に加入している40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳を対象に人間ドックを実施し、45歳及び50歳を対象に脳ドックを実施する。</p>																																																												
取組実績	<p>1 人間ドック事業 対象者 1,610人 受診者 338人（受診率：21.0%）</p> <p>2 脳ドック事業 対象者 611人 受診者 124人（受診率：20.3%）</p> <p>3 保健指導（人間ドック受診者分） 対象者 91人 実施者 24人（実施率：26.4%）</p>																																																												
	<p>【年齢別受診率】</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">人間ドック</th> <th colspan="3">脳ドック</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> <tr> <td>40歳</td> <td>234人</td> <td>42人</td> <td>17.9%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>45歳</td> <td>276人</td> <td>56人</td> <td>20.3%</td> <td>276人</td> <td>68人</td> <td>24.6%</td> </tr> <tr> <td>50歳</td> <td>335人</td> <td>70人</td> <td>20.9%</td> <td>335人</td> <td>56人</td> <td>16.7%</td> </tr> <tr> <td>55歳</td> <td>338人</td> <td>69人</td> <td>20.4%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60歳</td> <td>427人</td> <td>101人</td> <td>23.7%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,610人</td> <td>338人</td> <td>21.0%</td> <td>611人</td> <td>124人</td> <td>20.3%</td> </tr> </table>						区分	人間ドック			脳ドック			対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	40歳	234人	42人	17.9%				45歳	276人	56人	20.3%	276人	68人	24.6%	50歳	335人	70人	20.9%	335人	56人	16.7%	55歳	338人	69人	20.4%				60歳	427人	101人	23.7%				合計	1,610人	338人	21.0%	611人	124人	20.3%
	区分	人間ドック			脳ドック																																																								
対象者		受診者	受診率	対象者	受診者	受診率																																																							
40歳	234人	42人	17.9%																																																										
45歳	276人	56人	20.3%	276人	68人	24.6%																																																							
50歳	335人	70人	20.9%	335人	56人	16.7%																																																							
55歳	338人	69人	20.4%																																																										
60歳	427人	101人	23.7%																																																										
合計	1,610人	338人	21.0%	611人	124人	20.3%																																																							
成果	<p>生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見及び治療の促進が図られた。</p> <p>人間ドック受診率</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>30.0%</td> <td>21.4%</td> <td>71.3%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>30.0%</td> <td>22.6%</td> <td>75.3%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>30.0%</td> <td>21.0%</td> <td>70.0%</td> </tr> </table> <p>脳ドック受診率</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>26.0%</td> <td>19.5%</td> <td>75.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>26.0%</td> <td>19.2%</td> <td>73.8%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>26.0%</td> <td>20.3%</td> <td>78.1%</td> </tr> </table> <p>特定保健指導実施率（人間ドック受診者分）</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">活動指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>45.0%</td> <td>20.0%</td> <td>44.4%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>50.0%</td> <td>24.7%</td> <td>49.4%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>55.0%</td> <td>26.4%</td> <td>48.0%</td> </tr> </table>					区分	成果指標		達成率	目標	実績	R2	30.0%	21.4%	71.3%	R3	30.0%	22.6%	75.3%	R4	30.0%	21.0%	70.0%	区分	成果指標		達成率	目標	実績	R2	26.0%	19.5%	75.0%	R3	26.0%	19.2%	73.8%	R4	26.0%	20.3%	78.1%	区分	活動指標		達成率	目標	実績	R2	45.0%	20.0%	44.4%	R3	50.0%	24.7%	49.4%	R4	55.0%	26.4%	48.0%		
区分	成果指標		達成率																																																										
	目標	実績																																																											
R2	30.0%	21.4%	71.3%																																																										
R3	30.0%	22.6%	75.3%																																																										
R4	30.0%	21.0%	70.0%																																																										
区分	成果指標		達成率																																																										
	目標	実績																																																											
R2	26.0%	19.5%	75.0%																																																										
R3	26.0%	19.2%	73.8%																																																										
R4	26.0%	20.3%	78.1%																																																										
区分	活動指標		達成率																																																										
	目標	実績																																																											
R2	45.0%	20.0%	44.4%																																																										
R3	50.0%	24.7%	49.4%																																																										
R4	55.0%	26.4%	48.0%																																																										
成果に係る評価	<p>受診率向上を図るため、対象者へ個別に通知したうえ、市報等での周知を図ったが、脳ドックは令和3年度より受診率が向上したものの、人間ドックの受診率は低下している。</p> <p>人間ドック及び脳ドック事業は、継続的な健診受診のきっかけづくりや生活習慣病等の早期発見、治療、発症及び重症化予防に寄与している。</p> <p>40歳で初めて健診を受診した方には、健診結果の見方や健診受診の必要性を説明しており、今後も継続して保健指導や医療機関への受診勧奨を実施していく。</p>																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
	18,130,000	13,521,288	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																							
						13,521,288																																																							

予算科目	1 款	総務費	事業名	介護保険事業計画策定事業		
	1 項	総務管理費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち	
	1 目	一般管理費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実	
	事業	一般管理費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する	
担当部課	保健福祉部介護福祉課		実施計画掲載ページ	P50		
目的及び事業内容	3年を1期として介護保険事業計画の見直しを行い、介護サービス基盤の整備や介護保険料をはじめ、高齢者施策全般の基本的な方向を定める。石巻市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）の事業計画策定のため、必要な調査を行う。					
取組実績	<p>1 石巻市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に関する各種調査の実施</p> <p>(1) 石巻介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 令和5年2月～3月実施 郵送による配布・回収 一般高齢者（要支援認定者・要介護認定者を除く）2,000人対象 回収数1,153票 回収率57.7%</p> <p>(2) 在宅介護実態調査 令和4年8月～令和5年3月実施 認定調査員の訪問による調査聞き取りを実施 在宅で生活している要支援・要介護認定者のうち、認定の更新申請・区分変更申請をしている方を対象 有効回収数 565票</p> <p>(3) 施設入所者調査 令和5年2月～3月実施 郵送による配布・回収 特別養護老人ホーム等の施設を利用する要支援・要介護高齢者500人対象 回収数321票 回収率64.2%</p>					
成果	<p>各種調査の実施により、前回、令和2年度調査時と比較した高齢者の現状と課題を把握することができた。</p> <p>具体的には、石巻市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査から、新型コロナウイルス感染症の影響による外出回数の減少等の課題を把握することができた。在宅介護実態調査から、高齢化に伴い介護者年齢も上昇し、老々介護が進んでいる状況や施設入所者調査からも施設入所者の高齢化が進んでいることが把握できた。</p>					
成果に係る評価	石巻市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画では、今回実施した各種調査結果、また、令和5年度に実施する各種調査や高齢者人口の推移等を参考に、国で定める第9期介護保険事業計画基本指針を踏まえた計画を策定し事業を展開していく。					
（単位：円）						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入
	4,000,000	2,035,000			2,035,000	

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	機能訓練訪問事業																														
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																													
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																													
	事業	機能訓練訪問事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																													
担当部課	保健福祉部介護福祉課		実施計画掲載ページ	P49																														
目的及び事業内容	体力の改善に向けた支援が必要なケースや、日常生活動作等の改善に向けた支援が必要なケースに対し、理学療法士と連携しながら、看護師等が在宅にて短期集中的に相談・指導を行い、身体状況の改善を図る。																																	
取組実績	地域包括支援センターが作成した介護予防プランに基づき、日常生活動作等の改善に向けた支援について、理学療法士及び看護師が連携しながら、在宅にて短期集中的（3～6か月）に相談・指導を実施した。																																	
成果	<p>令和4年度当初より、本事業の申請者となる各地域包括支援センターの職員に対して、事業説明及び周知を繰り返し実施したことで、訪問実人数が増加した。</p> <p>事業対象者に対して、理学療法士による専門的な指導を実施し、介護福祉課の訪問指導員が定期的に指導内容が守られているか確認を行ったことにより、事業対象者の痛み等が改善され、日常生活動作が楽に行えるようになるなど生活機能の向上が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">訪問延べ回数</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>指導員</th> <th>リハビリ専門職</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>35人</td> <td>12人</td> <td>34.3%</td> <td>150回</td> <td>104回</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>40人</td> <td>15人</td> <td>37.5%</td> <td>158回</td> <td>104回</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>40人</td> <td>19人</td> <td>47.5%</td> <td>233回</td> <td>105回</td> </tr> </tbody> </table>						年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		目標値	実績	指導員	リハビリ専門職	R2	35人	12人	34.3%	150回	104回	R3	40人	15人	37.5%	158回	104回	R4	40人	19人	47.5%	233回	105回
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数																														
	目標値	実績		指導員	リハビリ専門職																													
R2	35人	12人	34.3%	150回	104回																													
R3	40人	15人	37.5%	158回	104回																													
R4	40人	19人	47.5%	233回	105回																													
成果に係る評価	<p>本事業の申請者となる地域包括支援センターが集まる打合せ会等で、本事業の周知を実施した。そのことにより、新規申請が多くなり、訪問実人数が増加した。</p> <p>身体の痛み等により、日常生活を営むのに困難が生じた高齢者に本事業を実施したことで、痛み等が改善され、日常生活を楽に送れるなど生活の質の向上に寄与した。</p> <p>今後、本事業を更に普及するために、居宅介護支援事業所や施設等に所属するケアマネジャーにも本事業を周知し、事業の拡充を図り、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で生活が送れるよう図っていく。</p>																																	
（単位：円）																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																												
	2,468,000	907,572	388,729		358,490	160,353																												

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	通所型サービス支援事業																						
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																					
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																					
	事業	通所型サービス支援事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																					
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P50																						
目的及び事業内容		要支援者及び事業対象者に対し、集会所等を利用し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくりとしての通所型サービスを提供することにより、高齢者等の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防並びに地域の支え合い体制を推進する。																								
取組実績		<p>個人又は団体が集会所等を利用し、要支援者等を中心に障害者、子供、高齢者に対し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとして以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を6か月以上継続して実施 ・概ね週1回以上実施 ・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上 ・1回当たりの平均利用者のうち要支援者等が5人以上であること。 ・補助金額要支援者等の利用者1人当たり1回1,000円、月額上限50,000円 																								
成果		<p>要支援者等に対し住民主体による通所型サービスが可能となり、高齢者の健康保持、介護予防が図られた。</p> <p>実施地区は介護サービスも少ないため、この事業により、高齢者の介護予防、震災後のコミュニティ形成、地域の支え合い体制づくりに寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付対象団体</th> <th>活動延べ回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>1団体</td> <td>113回</td> <td>547人</td> <td>547,000円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>1団体</td> <td>118回</td> <td>595人</td> <td>595,000円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1団体</td> <td>120回</td> <td>600人</td> <td>600,000円</td> </tr> </tbody> </table>					年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額	R2	1団体	113回	547人	547,000円	R3	1団体	118回	595人	595,000円	R4	1団体	120回	600人	600,000円
年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額																						
R2	1団体	113回	547人	547,000円																						
R3	1団体	118回	595人	595,000円																						
R4	1団体	120回	600人	600,000円																						
成果に係る評価		<p>この事業はケアプランに基づき、国の基準に従って実施する事業であることに加え、実施主体となるボランティア等の人材が少ないことから1団体の実施に留まっているが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら、生活不活発による高齢者の身体機能低下・認知機能低下などの予防に寄与した。</p> <p>この事業については国の基準に基づき実施される介護保険事業で、ケアマネジメントにより、支援が必要とされた方が対象となっており、個人の秘密事項の保持や運営に当たっては衛生管理、健康管理、事故対応方針など、通常のサロン活動などに比べ制限があるが、今後もサロン団体等が増えるように事業の周知を図っていく。</p>																								
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																				
	612,000	600,000	256,992		237,000	106,008																				

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	「食」の自立支援事業																																						
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																					
	1 目	一般介護予防事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																					
	事業	「食」の自立支援事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																																					
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P51																																						
目的及び事業内容		一人暮らし高齢者等で日常の食生活において支援が必要な方に対し、生活の質の向上を図るため、配食サービスを提供し、併せて利用者の安否確認を行う。																																								
取組実績		<p>1 独居又は高齢者のみの世帯に対し、食事を配達し、併せて利用者の安否確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者1人当たり週7回を限度とする。 ・1食(810円)につき、利用者が400円、市が410円を負担する。 																																								
成果		<p>独居又は高齢者のみの世帯に対し、地域の社会資源を活用した配食サービスを提供し、併せて安否確認を行ったことにより、高齢者の食生活の改善が図られ、暮らしの中で安心を得ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">利用実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">利用延べ食数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">委託事業者</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>160人</td> <td>156人</td> <td>97.5%</td> <td>25,800食</td> <td>25,307食</td> <td>98.1%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>160人</td> <td>189人</td> <td>118.1%</td> <td>25,800食</td> <td>26,981食</td> <td>104.6%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>160人</td> <td>193人</td> <td>120.6%</td> <td>25,800食</td> <td>27,630食</td> <td>107.1%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>					年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率	委託事業者	目標値	実績	目標値	実績	R2	160人	156人	97.5%	25,800食	25,307食	98.1%	5	R3	160人	189人	118.1%	25,800食	26,981食	104.6%	5	R4	160人	193人	120.6%	25,800食	27,630食	107.1%	5
年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率		委託事業者																																		
	目標値	実績		目標値	実績																																					
R2	160人	156人	97.5%	25,800食	25,307食	98.1%	5																																			
R3	160人	189人	118.1%	25,800食	26,981食	104.6%	5																																			
R4	160人	193人	120.6%	25,800食	27,630食	107.1%	5																																			
成果に係る評価		<p>調理等が十分にできない一人暮らしや高齢者のみの市民税非課税の世帯に対し、栄養バランスの取れた食事の提供と安否確認を行うことで、住み慣れた自宅での生活が継続できた。</p> <p>配食区域を市内全域（離島を除く）としている事業者もあるが、配食区域を拡大して更に利用しやすい事業とするため、広く事業の周知を図るとともに、近隣自治体とも情報共有をしつつ、新規サービス事業者の参入を促していく。</p>																																								
(単位：円)																																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																				
	12,830,000	11,647,469	4,988,833		4,600,751	2,057,885																																				

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	訪問型介護予防事業																																		
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	1 目	一般介護予防事業費		第2節	生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																	
	事業	訪問指導員事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P50																																		
目的及び事業内容	療養上の保健指導が必要と認められる高齢者等に対し、訪問指導員が訪問し、必要な相談・指導を行うことにより、心身機能の低下防止と健康の保持増進を図る。 対象者は、市内に住所を有し、次の項目のいずれかに該当する65歳以上の方である。 ・閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある方又はこれらの状態にある方 ・健康診査等で健康管理上訪問指導が必要と認められる方 ・要支援又は要介護の認定を受けている方																																					
取組実績	地域包括支援センター等が作成した介護予防プラン等に基づき、以下の指導等を行った。 1 介護予防 栄養指導、口腔体操、体操 2 要介護状態の軽減・悪化防止 健康チェック、服薬指導、病気や認知症の観察 3 家庭における療養方法 日常生活（食事、運動、排せつ、受診の有無等）を確認し指導、精神的支援（傾聴） 4 家庭における機能訓練の方法、住宅改修及び福祉用具の使用法 運動指導、日常生活動作の確認と指導 5 生活習慣病の予防 喫煙や飲酒状態の確認と指導、運動・体重・睡眠・食事量の状態の確認と指導 疾病の悪化予防として、服薬確認、受診のすすめ等																																					
成果	訪問指導員による個別相談・指導を行い、心身機能の低下防止及び健康の保持増進が図られた。																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">訪問延べ回数</th> <th rowspan="2">訪問指導員</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>120人</td> <td>99人</td> <td>82.5%</td> <td>1,351回</td> <td></td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>120人</td> <td>96人</td> <td>80.0%</td> <td>1,318回</td> <td></td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>120人</td> <td>83人</td> <td>69.2%</td> <td>1,244回</td> <td></td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員	目標値	実績	実績		R2	120人	99人	82.5%	1,351回		4人	R3	120人	96人	80.0%	1,318回		4人	R4	120人	83人	69.2%	1,244回		4人
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員																																
	目標値	実績		実績																																		
R2	120人	99人	82.5%	1,351回		4人																																
R3	120人	96人	80.0%	1,318回		4人																																
R4	120人	83人	69.2%	1,244回		4人																																
成果に係る評価	高齢者やその家族に対する相談、指導等により、対象者の心身の機能低下の防止が図られた。経済的に余裕がなく他のサービスを受けられない対象者に加えて、半島地区等利用できる介護保険サービス事業所が少ない地域の高齢者からの需要に対応することができた。実績値が減少しているため、地域包括支援センターやケアマネジャーに周知を徹底し、市内の高齢者が住み慣れた地域で長く安心した生活が送れるよう図っていく。																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																
	12,297,000	12,004,282	5,141,662		4,741,691	2,120,929																																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	ミニデイサービス支援事業																		
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																	
	1 目	一般介護予防事業費		第2節	生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																	
	事業	ミニデイサービス支援事業費（介護保険事業特別会計）		(1)	高齢者の生きがいづくりを推進する																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P49																		
目的及び事業内容	高齢者を対象に、地域の集会所・家屋等を利用して、小規模にデイサービス事業等の福祉サービスを提供する個人又は団体に対し、補助金を交付する。																					
取組実績	1 補助金額 利用者1人当たり1回の利用：1,180円 補助金交付額：6,600,920円 2 利用件数 交付対象団体：9団体 延利用者数：5,594人 3 補助金交付要件の緩和 新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の心身機能低下、社会的孤立の深刻化等が危惧されたことから、感染対策を徹底した上での事業継続を支援するため、前年度に引き続き、実施回数や利用者数等の下限を下回った場合においても補助対象とする要件緩和を行った。 4 補助金交付件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>団体数</th> <th>延利用者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>10 団体</td> <td>5,268 人</td> <td>6,216,240 円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>9 団体</td> <td>5,432 人</td> <td>6,409,760 円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>9 団体</td> <td>5,594 人</td> <td>6,600,920 円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	団体数	延利用者数	補助金額	R2	10 団体	5,268 人	6,216,240 円	R3	9 団体	5,432 人	6,409,760 円	R4	9 団体	5,594 人	6,600,920 円
年度	団体数	延利用者数	補助金額																			
R2	10 団体	5,268 人	6,216,240 円																			
R3	9 団体	5,432 人	6,409,760 円																			
R4	9 団体	5,594 人	6,600,920 円																			
成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度以降、実施団体数が減少しているものの、利用者数は徐々に増加している。感染拡大状況に応じて、交付要件を緩和し、サービス提供事業者に補助金を交付したことにより、継続した事業運営が可能となった。また、サービス利用者についても、ミニデイサービスを利用することで心身機能の維持や介護予防の意識向上が図られた。																					
成果に係る評価	新型コロナウイルスの影響により、外出自粛の生活が長引き、高齢者の心身機能の維持・向上、社会的孤立感の解消の必要性が高まっている。地域での身近な小規模デイサービスを提供する事業者に対して補助金を交付することにより、きめ細やかな福祉サービスを提供し、高齢者の生活の活性化を図ることができた。本事業は、高齢者の孤立感の解消やフレイル予防の上で、重要な役割を果たしていることから、今後も事業を継続する必要がある。																					
予算の執行状況	(単位：円)																					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																
	9,266,000	6,600,920	2,827,300		2,607,363	1,166,257																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	通所型介護予防事業																																		
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	1 目	一般介護予防事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																	
	事業	通所型介護予防事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P 49																																		
目的及び事業内容	65歳以上の高齢者が、運動機能の向上や口腔機能の改善等の介護予防全般について専門職から学び、各自が生活の活動性を高めることで要介護状態等になることを予防するとともに、介護予防に資する自発的な活動が広く実施できるよう介護予防の啓発、普及等を図る。（介護予防はつつ元気教室、地域介護予防教室、いきいき100歳体操普及事業）																																					
取組実績	<p>1 介護予防はつつ元気教室 運動機能向上のほか栄養改善及び口腔機能向上等を実施することにより、生活機能低下の防止につながる。また、教室終了後も自主的に活動できるよう住民主体の通いの場を創出する。 (1) 実施回数 96回 (12会場8回コース) (2) 参加人数 1,114人</p> <p>2 地域介護予防教室 各地域包括支援センターに委託し、地域の高齢者を対象に気軽に参加出来る介護予防教室を実施した。（運動機能向上、腰痛、口腔機能向上、栄養改善、生きがいつくり支援・閉じこもり予防、認知症・うつ予防） (1) 実施回数 205回 (2) 参加人数 2,508人</p> <p>3 いきいき100歳体操サポーター養成講座 専門スタッフによるいきいき100歳体操の実施及び自主活動に向けた支援を行った。 (1) 実施回数 2回 (5回コース) (2) 参加人数 52人</p> <p>4 いきいき100歳体操立上げ支援事業 (1) 実施希望サロン団体 9団体 10回 151人</p>																																					
成果	<p>専門知識を有する業者へ委託し、高齢者への介護予防全般の普及啓発が図られた。コロナ禍で地域介護予防教室では地域の要望を取り入れながら権利擁護、総合相談等も実施し、生活機能低下の防止、介護予防の意識付けをすることができた。本事業を実施することで、高齢者自ら日常生活において自身にあった介護予防を実施し、生活機能の低下の防止に対する意識付けができています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">開催回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加延べ人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>420回</td> <td>215回</td> <td>51.2%</td> <td>6,200人</td> <td>2,665人</td> <td>43.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>393回</td> <td>254回</td> <td>64.6%</td> <td>5,790人</td> <td>2,733人</td> <td>47.2%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>393回</td> <td>321回</td> <td>81.7%</td> <td>5,790人</td> <td>3,825人</td> <td>66.1%</td> </tr> </tbody> </table>						年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	R2	420回	215回	51.2%	6,200人	2,665人	43.0%	R3	393回	254回	64.6%	5,790人	2,733人	47.2%	R4	393回	321回	81.7%	5,790人	3,825人	66.1%
年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率																																
	目標値	実績		目標値	実績																																	
R2	420回	215回	51.2%	6,200人	2,665人	43.0%																																
R3	393回	254回	64.6%	5,790人	2,733人	47.2%																																
R4	393回	321回	81.7%	5,790人	3,825人	66.1%																																
成果に係る評価	<p>本事業を実施することで、高齢者自ら日常生活において自身にあった介護予防を実施し、生活機能の低下の防止に対する意識付けができています。 新型コロナウイルス感染症拡大後、徐々に実施回数及び参加人数が増加傾向にある。地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等と連携し、参加した高齢者が自主的に介護予防活動を継続できるよう支援を継続する。また、本事業を広く周知し、新型コロナウイルス感染症対策で、外出控えていた高齢者の参加を促し、身体機能を改善して介護予防を図る。</p>																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																
	16,181,000	14,326,228	6,136,196		5,658,860	2,531,172																																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	地域リハビリテーション活動支援事業																																				
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																			
	1 目	一般介護予防事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																			
	事業	地域リハビリテーション活動支援事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																																			
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P 50																																				
目的及び事業内容	在宅で介護予防のためのリハビリテーション支援が必要な個人及び住民主体による自主活動を行っている団体等に対し、リハビリ専門職を派遣し個別訪問、集団運動指導及びリハビリテーション相談を行うことにより、地域における介護予防の取組を強化する。																																							
取組実績	<p>1 個別訪問 リハビリテーション支援が必要な方を訪問し、個別の運動プログラムや住宅環境の改善、福祉用具の活用等に関する相談や指導を行った。</p> <p>2 集団運動指導 サロン活動等において、健康づくりのための安全で効果的な運動指導やリハビリテーションに関する相談を実施した。 また、新型コロナウイルス蔓延による外出自粛対策として、フレイル予防効果のある運動指導や感染予防対策指導を行った。</p> <p>3 地域ケア会議（令和4年度より開始） 介護予防、問題解決型、地域課題等の地域ケア会議において、介護支援専門員等に対し専門職として助言を行い、高齢者の生活の質の向上を目指す。</p>																																							
成果	<p>リハビリ専門職（理学療法士等）のほか、薬剤師と栄養士が地域ケア会議に参加することで、多職種が連携して支援を行うことができたことから、事業の利用者数も増加し、訪問回数や訪問回数が向上した。各専門職が、個人及び介護関係者に指導及び助言を行うことで、高齢者の介護予防を図ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">個別訪問</th> <th colspan="2">集団運動指導</th> <th colspan="2">地域ケア会議</th> </tr> <tr> <th>訪問数</th> <th>利用実人数</th> <th>実施回数</th> <th>利用実人数</th> <th>実施回数</th> <th>利用実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>17件</td> <td>16人</td> <td>24回</td> <td>297人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>7件</td> <td>6人</td> <td>23回</td> <td>275人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>40件</td> <td>40人</td> <td>32回</td> <td>385人</td> <td>35回</td> <td>35人</td> </tr> </tbody> </table>						年度	個別訪問		集団運動指導		地域ケア会議		訪問数	利用実人数	実施回数	利用実人数	実施回数	利用実人数	R2	17件	16人	24回	297人			R3	7件	6人	23回	275人			R4	40件	40人	32回	385人	35回	35人
年度	個別訪問		集団運動指導		地域ケア会議																																			
	訪問数	利用実人数	実施回数	利用実人数	実施回数	利用実人数																																		
R2	17件	16人	24回	297人																																				
R3	7件	6人	23回	275人																																				
R4	40件	40人	32回	385人	35回	35人																																		
成果に係る評価	<p>薬剤師と栄養士にも業務委託したことにより、個人及び介護関係者に多岐にわたる助言や指導が実施できたことで対象者の介護予防が図られた。 地域包括支援センターの職員からの申請が多い状況であるため、介護事業所及び地域住民にも周知し、本事業の拡充を図り、市全体の介護予防を図る。</p>																																							
予算の執行状況	(単位：円)																																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	1,460,000	818,234	350,464		323,202	144,568																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	地域介護予防活動支援事業																																		
	2 項	一般介護予防事業費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	1 目	一般介護予防事業費		第 2 節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																	
	事業	地域介護予防活動支援事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	介護予防等の取組を推進する																																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P50																																		
目的及び事業内容	高齢者等を対象とした日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通いの場を提供する住民主体による自主的活動を支援するとともに、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防、地域の支え合い体制づくりの推進を目的とする。																																					
取組実績	<p>個人又は団体が集会所等を利用し、高齢者を中心に障害者、子ども等に対し、体操、運動等の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとし、以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を6か月以上継続して実施 ・月2回以上実施 ・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上 ・1回当たりの平均利用者のうち65歳以上の高齢者が5人以上 <p>補助金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回当たり1,000円、月額上限10,000円（活動回数に応じ、年24,000円～120,000円） 																																					
成果	<p>補助金を交付することにより、会場費等必要経費の自己負担の軽減及び活動内容の充実が図られた。また、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが連携して支援することにより、高齢者の日中の居場所づくりにつながった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>目標値</th> <th>交付対象団体</th> <th>達成率</th> <th>目標値</th> <th>登録人数</th> <th>達成率</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>50団体</td> <td>28団体</td> <td>56.0%</td> <td>900人</td> <td>567人</td> <td>63.0%</td> <td>1,404,000円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>55団体</td> <td>27団体</td> <td>49.1%</td> <td>990人</td> <td>522人</td> <td>52.7%</td> <td>1,458,000円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>55団体</td> <td>28団体</td> <td>50.9%</td> <td>990人</td> <td>525人</td> <td>53.0%</td> <td>1,710,903円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額	R2	50団体	28団体	56.0%	900人	567人	63.0%	1,404,000円	R3	55団体	27団体	49.1%	990人	522人	52.7%	1,458,000円	R4	55団体	28団体	50.9%	990人	525人	53.0%	1,710,903円
年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額																															
R2	50団体	28団体	56.0%	900人	567人	63.0%	1,404,000円																															
R3	55団体	27団体	49.1%	990人	522人	52.7%	1,458,000円																															
R4	55団体	28団体	50.9%	990人	525人	53.0%	1,710,903円																															
成果に係る評価	<p>地域のサロン活動団体等に対し、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターなどを通じて事業の周知を図るとともに、活動報告書作成等の事務においても支援が行われた。また、ホームページ掲載による周知を行い、事業の活用につながった。</p> <p>サロン活動は、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防に効果的なため、今年度も事業の周知を継続する。また、メンバーの高齢化により、活動が縮小していくことが予想される団体については、活動継続に向けた支援を行うことで、地域における住民主体の活動の充実を図っていく。</p>																																					
予算の執行状況	(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																
	3,420,000	1,729,388	740,729		683,108	305,551																																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	介護用品支給事業																														
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																													
	3 目	任意事業費		第 2 節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																													
	事業	介護用品支給事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																													
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P51																														
目的及び事業内容	<p>市内に住所を有し、世帯全員が市市民税非課税で、介護認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族に対し、紙おむつ等を購入できる介護用品支給券を支給することにより、家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減並びに高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。</p> <p>支給額：要支援1～要介護3 月額2,000円 要介護4～要介護5 月額5,000円</p>																																	
取組実績	<p>1 介護用品支給券の支給</p> <p>(1) 令和3年度該当者に対し、令和4年度分の申請勧奨をするとともに、ケアマネジャーによる周知やチラシ配布等により、新規対象者の把握に努めた。</p> <p>(2) 申請に対し、該当・非該当の決定をし、該当者に対しては介護用品支給券を交付した。</p> <p>2 支給対象品目</p> <p>(1) 要支援1～要介護3 紙おむつ及び尿取りパッド</p> <p>(2) 要介護4～要介護5 紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清拭剤及びドライシャンプー</p>																																	
成果	<p>在宅で介護をしている家族の負担軽減が図られた。また、申請件数の増加に伴い、該当者数・支払実績ともに前年度と比較し増加した。</p> <p>介護用品支給券実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2,000円券</th> <th>5,000円券</th> <th>計</th> <th>目標値</th> <th>達成率</th> <th>支払実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>243人</td> <td>154人</td> <td>397人</td> <td>500人</td> <td>79.4%</td> <td>10,478,678円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>270人</td> <td>149人</td> <td>419人</td> <td>500人</td> <td>83.8%</td> <td>10,491,521円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>362人</td> <td>136人</td> <td>498人</td> <td>500人</td> <td>99.6%</td> <td>10,695,909円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	2,000円券	5,000円券	計	目標値	達成率	支払実績	R2	243人	154人	397人	500人	79.4%	10,478,678円	R3	270人	149人	419人	500人	83.8%	10,491,521円	R4	362人	136人	498人	500人	99.6%	10,695,909円
年度	2,000円券	5,000円券	計	目標値	達成率	支払実績																												
R2	243人	154人	397人	500人	79.4%	10,478,678円																												
R3	270人	149人	419人	500人	83.8%	10,491,521円																												
R4	362人	136人	498人	500人	99.6%	10,695,909円																												
成果に係る評価	<p>要支援者及び要介護者を在宅で介護する家族の身体的、精神的及び経済的負担等の軽減が図られた。ホームページや市報等での周知に加え、ケアマネジャー会議等で周知したことで、件数の増加につながった。</p> <p>今後も市民・ケアマネジャー等への周知を行い、在宅で介護する方々への支援を継続する必要がある。</p>																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																												
	12,997,000	10,790,009	6,407,276		2,076,473	2,306,260																												

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	高齢者世話付住宅事業																									
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																								
	3 目	任意事業費		第2節	生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																								
	事業	高齢者世話付住宅事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																								
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P51																									
目的及び事業内容		<p>県営石巻渡波住宅に設置されている高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に生活援助員を派遣し、居住している高齢者に対し、生活相談、生活指導、安否確認、一時的な家事援助及び緊急時の対応等のサービスを実施する。</p>																											
取組実績		<p>1 シルバーハウジング入居者に対し、生活援助員として2人（常駐1人）を派遣し、生活指導、相談対応、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等を行った。 2 委託業者による休日、早期及び夜間の緊急通報対応業務を行った。</p>																											
成果		<p>生活援助員の活動や緊急通報システム等の設備により、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、在宅生活の支援が図られた。 生活援助員の見守りや緊急通報システムがあることで安心安全に暮らせることから、令和4年度、単身高齢世帯1世帯が入居した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置戸数</th> <th>入居戸数</th> <th>入居率</th> <th>入居者実人員</th> <th>派遣人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>10戸</td> <td>7戸</td> <td>70.0%</td> <td>9人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>10戸</td> <td>7戸</td> <td>70.0%</td> <td>9人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>10戸</td> <td>8戸</td> <td>80.0%</td> <td>10人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各年度3月末日現在</p>				年度	設置戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員	R2	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)	R3	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)	R4	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)
年度	設置戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員																								
R2	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)																								
R3	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)																								
R4	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)																								
成果に係る評価		<p>生活援助員を派遣し、日常生活の支援や安否確認等を行うことにより、単身高齢者や高齢夫婦のみの入居者が、地域の中で自立して生活していく上での不安や孤立感の解消が図られている。 今後も、住宅を管理する宮城県住宅供給公社や地域包括支援センター等関係機関と連携し、事業を継続していく。</p>																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																							
	2,937,000	2,841,774	1,648,683		546,882	646,209																							

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	成年後見制度利用支援事業																														
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																													
	3 目	任意事業費		第2節	生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																													
	事業	成年後見制度利用支援事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																													
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P52																														
目的及び事業内容		<p>認知症等によって、物事を判断する能力が十分ではない高齢者のうち、身寄りがいないなどの理由で、審判の期待ができない方について、市長が家庭裁判所に対して成年後見、保佐及び補助の開始に係る審判の請求等を行い、本人の権利を守る援助者（後見人、保佐人、補助人）を選任することにより、適切な財産管理と身上の保護を図る。 併せて、経済的に支援を受けなければ成年後見制度の利用が困難な状況にある者に対しては、報酬の助成を行うことで、制度利用継続の支援を図る。</p>																																
取組実績		<p>1 市長による成年後見等の開始に係る審判請求 地域包括支援センター等の相談支援機関から成年後見制度に関する相談を受け、必要に応じて家庭裁判所に対して成年後見等の開始に係る審判の請求を行った。 【成年後見制度の類型】 ・ 事理を弁識する能力を欠く常況にある者（成年後見） ・ 事理を弁識する能力が著しく不十分である者（保佐） ・ 事理を弁識する能力が不十分である者（補助）</p> <p>2 成年後見人等への報酬に関する助成 成年後見人等への報酬支払いが困難な成年後見人等に対して助成を行った。 ・ 対象者：生活保護受給者、助成を受けなければ成年後見人等への報酬支払いが困難な者 ・ 助成上限額（月額）：在宅生活者＝28,000円、施設入所者＝18,000円</p> <p>3 実績（介護福祉課・総合相談センター合算分）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">成年後見制度市長申立</th> <th colspan="2">成年後見人等報酬の助成</th> </tr> <tr> <th>相談件数</th> <th>申立件数</th> <th>類型内訳</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>7件</td> <td>2件</td> <td>後見：1件 補助：1件</td> <td>9件</td> <td>2,066,000円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>26件</td> <td>12件</td> <td>後見：11件 保佐：1件</td> <td>9件</td> <td>2,200,000円</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>16件</td> <td>12件</td> <td>後見：8件 保佐：3件 補助：1件</td> <td>11件</td> <td>2,434,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※R2～3は、福祉総務課・虐待防止センター合算分</p>				年度	成年後見制度市長申立			成年後見人等報酬の助成		相談件数	申立件数	類型内訳	助成件数	助成金額	R2	7件	2件	後見：1件 補助：1件	9件	2,066,000円	R3	26件	12件	後見：11件 保佐：1件	9件	2,200,000円	R4	16件	12件	後見：8件 保佐：3件 補助：1件	11件	2,434,000円
年度	成年後見制度市長申立			成年後見人等報酬の助成																														
	相談件数	申立件数	類型内訳	助成件数	助成金額																													
R2	7件	2件	後見：1件 補助：1件	9件	2,066,000円																													
R3	26件	12件	後見：11件 保佐：1件	9件	2,200,000円																													
R4	16件	12件	後見：8件 保佐：3件 補助：1件	11件	2,434,000円																													
成果		<p>地域包括支援センター等の相談支援機関から相談を受け、必要に応じて家庭裁判所に対して成年後見、保佐及び補助の開始に係る審判の請求等を行うことで、判断能力が十分ではない高齢者の福祉の増進が図られた。 併せて、経済的理由から成年後見人等への報酬の支払いが困難な成年後見人等に助成を行い、制度利用継続を支援することができた。 また、専門職団体（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会）及び家庭裁判所との情報共有や意見交換を行うことを目的とした石巻市成年後見制度利用促進会議を開催し、各専門職団体や家庭裁判所の立場や役割について共有することができた。</p>																																
成果に係る評価		<p>令和4年度の成年後見等開始申立件数は12件と令和3年度と同数であるが、令和2年度以前と比較すると大幅に増加している。これは、地域包括支援センター等の関係機関への制度の周知を図ったことから、成年後見制度市長申立の利用拡大につながった。 今後も成年後見制度に携わる関係機関と連携を強化していくとともに、地域包括支援センター等への周知を図り、高齢者の権利擁護支援の一助として充実させていく。</p>																																
(単位：円)																																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																												
	6,355,000	3,115,457	1,846,777		599,551	669,129																												

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	地域づくり支援事業																		
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																	
	4 目	生活支援体制整備事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																	
	事業	地域づくり支援事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P51																		
目的及び事業内容		<p>単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、医療、介護のサービス提供のみならず、NPO、民間企業、社会福祉協議会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図る。</p>																				
取組実績		<p>1 生活支援・介護予防体制整備推進協議体（第1層協議体）の設置（委員14名）</p> <p>2 生活支援コーディネーターの配置（地域福祉コーディネーター兼務） 第1層生活支援コーディネーター 1人（石巻市全域） 第2層生活支援コーディネーター 13人（市内16地区のうち3地区については兼務）</p> <p>3 第2層協議体の設置（市内16地区）</p>																				
成果		<p>市内16地区に生活支援コーディネーターを配置し、地域ごとに第2層協議体の設置を進めた。地縁組織や地域包括支援センター、地域コミュニティなどが連携しながら、生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築し高齢者を支える地域の支え合い体制づくりを推進した。</p> <p>第2層協議体設置状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>目標設置数</th> <th>設置数</th> <th>設置率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>16地区</td> <td>11地区</td> <td>68.8%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>16地区</td> <td>14地区</td> <td>87.5%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>16地区</td> <td>16地区</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	目標設置数	設置数	設置率	R2	16地区	11地区	68.8%	R3	16地区	14地区	87.5%	R4	16地区	16地区	100.0%
年度	目標設置数	設置数	設置率																			
R2	16地区	11地区	68.8%																			
R3	16地区	14地区	87.5%																			
R4	16地区	16地区	100.0%																			
成果に係る評価		<p>令和4年度末現在で市内すべての16地区に第2層協議体が設置済みであり、地域との協議を進めている。今後は、地域のニーズや課題等を把握することにより、地域住民の互助による助け合い活動を推進することで、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを構築し、多様なサービスの提供体制の充実を図っていく。</p>																				
（単位：円）																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
			国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																
	30,355,000	29,256,990	17,815,257		5,630,333	5,811,400																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	認知症総合支援事業																																		
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第3章	共に支え合い誰もが生きがいをもち自分らしく健康に暮らせるまち																																	
	5 目	認知症総合支援事業費		第2節	生きがいをもち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																	
	事業	認知症総合支援事業費（介護保険事業特別会計）		(3)	高齢者の生活支援を推進する																																	
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P51																																		
目的及び事業内容		<p>認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族を支援することを目的とする。</p> <p>認知症の疑われる人やその家族に対して早期にかかわる支援チームを配置し、早期診断・早期対応に向けた認知症初期集中支援推進事業を実施。また、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、支援ネットワークの構築や「認知症の人の状態に応じた適切なサービス提供の流れ」をまとめた認知症ケアパスの活用、認知症カフェなどを実施し、認知症の人やその家族への支援を行う。その他、認知症についての普及・啓発のため認知症講演会等を開催。</p>																																				
取組実績		<p>1 認知症初期集中支援推進事業</p> <p>(1) チーム会議開催回数 8回</p> <p>(2) 相談件数 15件</p> <p>(3) アウトリーチ件数 3件</p> <p>2 認知症講演会</p> <p>(1) 内容 演題「認知症の理解とコミュニケーション～その人と向き合う～」 講師：認知症介護研究・研修仙台センター 加藤 伸司 氏</p> <p>(2) 参加者数 78人</p> <p>(3) 回数 1回/年</p> <p>3 認知症ケアパスの見直し、当事者向け認知症ケアパスの作成</p> <p>(1) 配布先 認知症講演会参加者、地域包括支援センター相談者等</p> <p>(2) 配布開始 平成28年7月から</p> <p>(3) R4配布（作成）2,000部</p> <p>4 認知症簡易チェックサイト アクセス数：2,431回</p> <p>5 認知症カフェ</p> <p>(1) 対象 当事者、介護者、支援者等、地域住民</p> <p>(2) 会場 9か所（市内集会所等）（前年度 7か所）</p> <p>(3) 回数 延べ69回（前年度 33か所）</p> <p>(4) 参加者数 延べ1007人（前年度 259人）</p>																																				
成果		<p>新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数や相談件数は減少したが、初期段階で専門機関につなぐための助言やアウトリーチ件数は昨年より増加した。必要時に相談につなげられるよう、継続して各地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所等への周知を行った。また、各地域包括支援センターに認知症地域支援専門員を配置しており、認知症の方へのサポート体制が整備されてきている。認知症カフェについては、新型コロナウイルス感染症の影響により会場の変更や屋外での開催などを実施したことで、開催回数と参加者数ともに増加した。</p> <p>認知症初期集中支援推進事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">開催回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">相談件数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>12回</td> <td>12回</td> <td>100.0%</td> <td>55件</td> <td>20件</td> <td>36.4%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>14回</td> <td>12回</td> <td>85.7%</td> <td>60件</td> <td>18件</td> <td>30.0%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>14回</td> <td>8回</td> <td>57.1%</td> <td>60件</td> <td>15件</td> <td>25.0%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	開催回数		達成率	相談件数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	R2	12回	12回	100.0%	55件	20件	36.4%	R3	14回	12回	85.7%	60件	18件	30.0%	R4	14回	8回	57.1%	60件	15件	25.0%
年度	開催回数		達成率	相談件数		達成率																																
	目標値	実績		目標値	実績																																	
R2	12回	12回	100.0%	55件	20件	36.4%																																
R3	14回	12回	85.7%	60件	18件	30.0%																																
R4	14回	8回	57.1%	60件	15件	25.0%																																
成果に係る評価		<p>認知症高齢者は、年々増加傾向にあることから、今後も引き続き関係機関と連携し、本人や家族への早期の支援を行うとともに、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民への理解・啓発促進に努める必要がある。関係機関への周知不足がないよう、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所だけでなく医療機関への周知も実施していく必要がある。</p>																																				
（単位：円）																																						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																			
			国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																																
	11,378,000	10,716,307	6,525,407		2,062,289	2,128,611																																

予算科目	4 款	地域支援事業費	事業名	在宅医療・介護連携推進事業																													
	3 項	包括的支援事業・任意事業費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																												
	6 目	在宅医療・介護連携推進事業費		第 5 節	みんなが共に支え合う地域共生社会の実現																												
	事業	在宅医療・介護連携推進事業費（介護保険事業特別会計）		(2)	地域で支える活動と在宅医療・介護の連携を推進する																												
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P61																													
目的及び事業内容		在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療・介護関係者を対象とした研修会・交流会を開催し、顔の見える関係づくりを行う。 医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護の一体的な提供を行うために、医療介護関係者の連携の推進を図る。																															
取組実績		<p>1 医療・介護関係者を対象とした研修会・交流会の開催 医療職と介護職の顔の見える関係づくりを促進するため、医療・介護関係者を対象とした研修会交流会を開催した。</p> <p>2 住民への在宅医療・介護事業の普及啓発 在宅医療・介護連携事業の理解を深めるため出前講座を開催した。</p> <p>3 石巻市在宅医療・介護連携ウェブサイト 市民が必要とする医療・看護・介護等の情報の検索や行政からの情報や研修会等の情報の発信を行った。</p>																															
成果		<p>出前講座を行うことで、地域住民への普及啓発が図られた。 研修会・交流会を行うことで、医療・介護関係者の顔の見える関係づくりができた。 ウェブサイトを公開することで、情報を発信することができた。</p> <p>1 医療・介護関係者の研修会・交流会</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>医療・介護関係者研修会 開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>2回</td> <td>56人</td> </tr> </table> <p>2 地域住民への普及啓発</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">出前講座</th> <th colspan="2">市民講座</th> </tr> <tr> <th>在宅看取りに関する内容 開催回数</th> <th>参加人数</th> <th>在宅医療・介護連携に関する内容 開催回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4</td> <td>5回</td> <td>79人</td> <td>3回</td> <td>101人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 石巻市在宅医療・介護連携ウェブサイトの利活用の推進</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">ウェブサイト</th> </tr> <tr> <th>アクセス数</th> <th>登録数</th> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>1,074件</td> <td>233件</td> </tr> </table>				年度	医療・介護関係者研修会 開催回数	参加人数	R4	2回	56人	年度	出前講座		市民講座		在宅看取りに関する内容 開催回数	参加人数	在宅医療・介護連携に関する内容 開催回数	参加人数	R4	5回	79人	3回	101人	年度	ウェブサイト		アクセス数	登録数	R4	1,074件	233件
年度	医療・介護関係者研修会 開催回数	参加人数																															
R4	2回	56人																															
年度	出前講座		市民講座																														
	在宅看取りに関する内容 開催回数	参加人数	在宅医療・介護連携に関する内容 開催回数	参加人数																													
R4	5回	79人	3回	101人																													
年度	ウェブサイト																																
	アクセス数	登録数																															
R4	1,074件	233件																															
成果に係る評価		徹底した新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、医療・介護関係者の研修会・交流会を実施したことで、顔の見える関係づくりができた。 また、出前講座を開催したことで、地域住民への普及啓発が図られた。 石巻市在宅医療・介護連携ウェブサイトを運営し、情報を発信することができた。今後もウェブサイトにおいて、医師からのコラムページ等を掲載し、さらなる利用促進を図っていく。																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																														
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																											
	1,181,000	633,423	385,705	121,898	125,820																												

予算科目	5 款	保健福祉事業費	事業名	高齢者の生きがいと創造の事業																																																																									
	1 項	保健福祉事業費	総合計画	第 3 章	共に支え合い誰もが生きがいを持ち自分らしく健康に暮らせるまち																																																																								
	1 目	保健福祉事業費		第 2 節	生きがいを持ち自分らしく暮らせる高齢者福祉の充実																																																																								
	事業	保健福祉事業費（介護保険事業特別会計）		(1)	高齢者の生きがいづくりを推進する																																																																								
担当部課	保健福祉部介護福祉課	実施計画掲載ページ		P49																																																																									
目的及び事業内容		60歳以上の市民を対象として、専門講師による各種講座を開講し、高齢者等が知識と経験を活かし、創造的活動と趣味を通して老後の生きがいを高めることを支援する。																																																																											
取組実績		<p>各地区の会場において、木工・陶芸・手編み・七宝の各種講座を実施した。</p> <p>1 受講者状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>会場</th> <th>講座</th> <th>受講者数 (実人数)</th> <th>開催日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">本庁</td> <td rowspan="3">総合福祉会館みなと荘</td> <td>木工</td> <td>21人</td> <td>週1回（火曜日又は金曜日）2班集体 午前10時から正午まで</td> </tr> <tr> <td>陶芸</td> <td>32人</td> <td>週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）2班集体 午後0時30分から午後2時30分まで</td> </tr> <tr> <td>手編み</td> <td>40人</td> <td>週1回（火曜日又は水曜日）2班集体 午前10時から正午まで</td> </tr> <tr> <td>桃生</td> <td>桃生公民館</td> <td>七宝</td> <td>6人</td> <td>月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 開講状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="4">本庁</th> <th rowspan="2">桃生</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>木工</th> <th>陶芸</th> <th>手編み</th> <th>七宝</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R2</td> <td>実施回数</td> <td>59回</td> <td>65回</td> <td>56回</td> <td>20回</td> <td>200回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>467人</td> <td>442人</td> <td>721人</td> <td>73人</td> <td>1,703人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R3</td> <td>実施回数</td> <td>93回</td> <td>96回</td> <td>91回</td> <td>20回</td> <td>300回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>724人</td> <td>985人</td> <td>1,049人</td> <td>92人</td> <td>2,850人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R4</td> <td>実施回数</td> <td>89回</td> <td>82回</td> <td>91回</td> <td>20回</td> <td>282回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>784人</td> <td>947人</td> <td>1,120人</td> <td>67人</td> <td>2,918人</td> </tr> </tbody> </table>				地区	会場	講座	受講者数 (実人数)	開催日時	本庁	総合福祉会館みなと荘	木工	21人	週1回（火曜日又は金曜日）2班集体 午前10時から正午まで	陶芸	32人	週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）2班集体 午後0時30分から午後2時30分まで	手編み	40人	週1回（火曜日又は水曜日）2班集体 午前10時から正午まで	桃生	桃生公民館	七宝	6人	月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで	年度	区分	本庁				桃生	計	木工	陶芸	手編み	七宝	R2	実施回数	59回	65回	56回	20回	200回	延受講者数	467人	442人	721人	73人	1,703人	R3	実施回数	93回	96回	91回	20回	300回	延受講者数	724人	985人	1,049人	92人	2,850人	R4	実施回数	89回	82回	91回	20回	282回	延受講者数	784人	947人	1,120人	67人	2,918人
地区	会場	講座	受講者数 (実人数)	開催日時																																																																									
本庁	総合福祉会館みなと荘	木工	21人	週1回（火曜日又は金曜日）2班集体 午前10時から正午まで																																																																									
		陶芸	32人	週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）2班集体 午後0時30分から午後2時30分まで																																																																									
		手編み	40人	週1回（火曜日又は水曜日）2班集体 午前10時から正午まで																																																																									
桃生	桃生公民館	七宝	6人	月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで																																																																									
年度	区分	本庁				桃生	計																																																																						
		木工	陶芸	手編み	七宝																																																																								
R2	実施回数	59回	65回	56回	20回	200回																																																																							
	延受講者数	467人	442人	721人	73人	1,703人																																																																							
R3	実施回数	93回	96回	91回	20回	300回																																																																							
	延受講者数	724人	985人	1,049人	92人	2,850人																																																																							
R4	実施回数	89回	82回	91回	20回	282回																																																																							
	延受講者数	784人	947人	1,120人	67人	2,918人																																																																							
成果		徹底した新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら事業を実施することで、高齢者等の生きがいづくりを支援することができた。																																																																											
成果に係る評価		新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は事業の休止期間があったため、実施回数及び延受講者数が例年より減少している。令和4年度は陶芸講座の休止期間があったため、実施回数が前年より減少したが、感染症予防対策を講じつつ一年を通して実施できたため、前年度より延受講者数が増加している。 気軽に参加できる活動の場を提供し、高齢者等の生きがいを高めることは、閉じこもり予防や健康の保持増進を図ることにつながるため、引き続き事業を継続していくとともに、新規受講者の増加につながるよう、広報の充実や新規講座の開設を検討していく。																																																																											
(単位：円)																																																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																																							
	3,613,700	3,091,454	50,486		3,040,968																																																																								

予算科目	1 款	資本的支出	事業名	一般下水道整備事業		
	1 項	建設改良費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち	
	1 目	管渠等建設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進	
	事業	管渠等建設改良費（下水道事業会計）		(7)	下水道等の整備を推進する	
担当部課	建設部下水道管理課		実施計画掲載ページ	P 36		
目的及び事業内容	一般下水道の機能を保持し、効果的に雨水等を排除することにより、住民の健康と財産を守るとともに、地域の生活環境の改善と公衆衛生の改善を図る。					
取組実績	工事・業務名		概要			
	水押4号下水道改良工事		鉄筋ベンチフリューム L=40m			
	御所入大門崎下水道改良工事		門型側溝 L=20m			
	石橋下水道改良工事実施設計業務		下水道改良設計 一式			
	御所入大門崎下水道改良（その2）工事		開口部工 22箇所			
	石橋下水道改良工事		横断防止柵設置 H=800mm L=19.65m			
	石橋下水道改良（その2）工事		横断防止柵設置 H=1,100mm L=30.05m			
	南中里二丁目下水道ほか改良工事		間詰コンクリート打設 L=33m			
	門脇排水ビット撤去工事		仮設ポンプ設置用ビット解体撤去 一式			
	一ツ堀下水道ほか改良工事		マンホール蓋交換 3箇所			
	双葉町下水道蓋改良工事		コンクリート蓋設置 1,800mm×900mm 4箇所			
	双葉町下水道蓋改良（その2）工事		下水道周辺舗装 A=30㎡			
成果	未改良の一般下水道を整備することにより、市街地における雑排水及び雨水の排除を的確に実施し、降雨時の水害を未然に防止するとともに、衛生的な生活環境を供与することができた。					
成果に係る評価	令和4年度は、上記工事を実施し、降雨時の水害防止、衛生的な生活環境の供与、転落事故の防止等が図られた。一般下水道の整備により多面的な効果が期待でき、引き続き必要な事業である。また、一般下水道の整備により、一時的に費用が生じるが、未整備時に発生していた除草や浚渫に係る維持管理費用が軽減されるため、経済的にも有効である。					
予算の執行状況	(単位：円)					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入
26,868,800	26,381,300			26,381,300		

予算科目	1 款	資本的支出	事業名	公共下水道建設事業〔復興基金〕		
	1 項	建設改良費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち	
	1 目	管渠等建設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進	
	事業	管渠等建設改良費（下水道事業会計）		(7)	下水道等の整備を推進する	
担当部課	建設部下水道建設課		実施計画掲載ページ	P 37		
目的及び事業内容	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水管渠を整備する。また、大雨による浸水被害の防除を図るため、雨水排水ポンプ場や雨水管渠を整備する。 ・汚水 全体計画面積：4,388.0ha、全体計画処理人口：99,700人 ・雨水 渡波排水区管渠整備事業 鹿妻排水ポンプ場整備事業、南境排水ポンプ場整備事業					
取組実績	○令和4年度公共下水道建設事業実績					
	・汚水 整備面積、管渠施設施工延長実績					
	地区	整備面積 (ha)	累計整備面積 (ha)	管径 (mm)	施工延長 (m)	累計延長 (m)
	石巻	5.88	1,917.66	φ150~250	2,363.64	457,081.60
	河北	0.00	222.90	φ150	107.72	49,128.34
	河南	8.44	463.84	φ150~200	1,039.54	85,137.79
	桃生	0.00	191.99	φ150~250	878.30	29,893.33
	北上	0.00	63.27	φ150	0.00	26,854.46
	牡鹿	0.00	69.94	φ150	0.00	22,447.91
	計	14.32	2,929.60		4,389.20	670,543.43
	・雨水 渡波排水区管渠整備事業：松原幹線工事(L=350m) 鹿妻、南境排水ポンプ場整備事業：機械電気設備工事(N=2基)					
	成果	○汚水 普及率、整備率の実績				
汚水		地区	普及率		整備率	
			(供用開始区域人口/行政区人口)		(整備済面積/全体計画面積)	
			R3	R4	R3	R4
下流東部流域		石巻	86.3%	86.6%	81.3%	81.4%
		河北	60.4%	59.2%	52.8%	52.8%
		桃生	53.2%	53.1%	59.4%	59.4%
計		77.2%	77.3%	72.1%	72.2%	
下流流域		石巻	75.0%	75.4%	62.3%	62.6%
		河南	59.3%	59.3%	53.5%	54.5%
		計	71.6%	72.0%	59.6%	60.1%
単独		河北	63.2%	63.4%	67.4%	67.4%
	北上	49.3%	48.9%	100.0%	100.0%	
	牡鹿	35.7%	35.6%	90.8%	90.8%	
合計	71.6%	71.9%	65.3%	65.7%		
※普及率の変動は算出方法を改めたことによる。						
○雨水 工事進捗状況 松原幹線工事：施工完了 (2.38㎡/s) 鹿妻排水ポンプ場機械設備工事：95.8%、鹿妻排水ポンプ場電気設備工事：25.0% 南境排水ポンプ場機械電気設備工事：施工完了(4.63㎡/s)						
成果に係る評価	下水道事業は健全な都市環境に欠かせない社会資本として、汚水事業については石巻市生活排水処理基本構想、雨水事業については石巻市雨水排水基本計画に基づく整備を推進している。汚水事業において、汚水管渠を約4.4km整備したことにより整備面積は約14.3ha増加したことから、生活環境の改善や公衆衛生の向上に寄与することができた。また、雨水事業において、雨水幹線の整備や既設排水ポンプ場のポンプ設備を増設したことにより、浸水被害の軽減に寄与することができた。今後も引き続き、汚水事業について各地区の実情に応じた整備の進捗、並びに雨水事業で浸水の軽減を図り、国からの予算や人員の確保等を考慮しながら、下水道事業を推進することとしている。					
予算の執行状況	(単位：円)					
	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入
2,653,792,089	2,620,868,271	1,100,999,992	1,343,694,550	176,173,729		

予算科目	1 款	資本的支出	事業名	下水道ストックマネジメント事業											
	1 項	建設改良費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち										
	1 目	管渠等建設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進										
	事業	管渠等建設改良費（下水道事業会計）		(7)	下水道等の整備を推進する										
担当部課	建設部下水道管理課		実施計画掲載ページ	P 36											
目的及び事業内容	改築・更新需要に対し、下水道施設全体を把握し、施設機能や財政の健全性を保持すると共に、持続可能な下水道事業を実現するため下水道事業を実施する。														
取組実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事・業務名</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務</td> <td>1 住吉排水ポンプ場 電気・機械設備改修設計</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>2 井内排水ポンプ場 電気設備改修設計</td> <td>一式</td> </tr> <tr> <td>3 飯野川排水機場 電気設備改修設計</td> <td>一式</td> </tr> </tbody> </table>					工事・業務名	概要		住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務	1 住吉排水ポンプ場 電気・機械設備改修設計	一式	2 井内排水ポンプ場 電気設備改修設計	一式	3 飯野川排水機場 電気設備改修設計	一式
工事・業務名	概要														
住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務	1 住吉排水ポンプ場 電気・機械設備改修設計	一式													
	2 井内排水ポンプ場 電気設備改修設計	一式													
	3 飯野川排水機場 電気設備改修設計	一式													
成果	<p>事業の実施により雨水排水施設の長寿命化に向け必要な措置が講じられた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>実施業務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>石巻市公共下水道 ストックマネジメント基本計画策定業務</td> </tr> <tr> <td>H31～R2</td> <td>石巻市公共下水道 ストックマネジメント点検・調査業務</td> </tr> <tr> <td>R3～R4</td> <td>住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務</td> </tr> </tbody> </table>					実施年度	実施業務	H30	石巻市公共下水道 ストックマネジメント基本計画策定業務	H31～R2	石巻市公共下水道 ストックマネジメント点検・調査業務	R3～R4	住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務		
実施年度	実施業務														
H30	石巻市公共下水道 ストックマネジメント基本計画策定業務														
H31～R2	石巻市公共下水道 ストックマネジメント点検・調査業務														
R3～R4	住吉排水ポンプ場ほか2施設 電気・機械設備改修実施設計業務														
成果に係る評価	今年度実施した設計業務委託により当該施設に対する改修・更新時期が明確化され、的確な時期に事業費を投入することができ、施設機能や財政の健全性を保持することが可能となる。														
予算の執行状況	(単位：円)														
	予算額	決算額	決算額の財源内訳			事業収入									
			国(県)支出金	地方債	その他										
	40,000,000	38,500,000	19,250,000	19,250,000											

予算科目	1 款	資本的支出	事業名	公共浄化槽等整備推進事業																
	1 項	建設改良費	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち															
	3 目	浄化槽建設改良費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進															
	事業	浄化槽建設改良費（下水道事業会計）		(7)	下水道等の整備を推進する															
担当部課	建設部下水道管理課		実施計画掲載ページ	P 36																
目的及び事業内容	北上総合支所所管区域内の公共下水道計画区域以外の区域を対象に、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を整備することにより、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。																			
取組実績	<p>合併処理浄化槽設置補助の実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>2基</td> <td>2基</td> <td>1基</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>工事金額</td> <td>2,145,000円</td> <td>2,497,000円</td> <td>1,545,500円</td> <td>6,187,500円</td> </tr> </tbody> </table>					区分	5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	2基	2基	1基	5基	工事金額	2,145,000円	2,497,000円	1,545,500円	6,187,500円
区分	5人槽	7人槽	10人槽	計																
設置基数	2基	2基	1基	5基																
工事金額	2,145,000円	2,497,000円	1,545,500円	6,187,500円																
成果	<p>事業の継続実施により、公衆衛生環境の改善が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>5基</td> <td>3基</td> <td>5基</td> </tr> </tbody> </table>					主な指標項目	R2	R3	R4	設置基数	5基	3基	5基							
主な指標項目	R2	R3	R4																	
設置基数	5基	3基	5基																	
成果に係る評価	豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道の集合処理区域外の浄化槽整備を推進する必要があり、引き続き継続して事業を実施していく。																			
予算の執行状況	(単位：円)																			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳			事業収入														
			国(県)支出金	地方債	その他															
	6,400,000	6,187,500	1,711,000	4,400,000	76,500															

予算科目	1 款	下水道事業費用	事業名		浄化槽切替助成事業													
	1 項	営業費用	総合計画	第 2 章	都市と自然が調和し快適とやすらぎが生まれるまち													
	7 目	普及促進費		第 3 節	安全安心な住環境と都市機能の整備の推進													
	事業	普及促進費（下水道事業会計）		(7)	下水道等の整備を推進する													
担当部課	建設部下水道管理課	実施計画掲載ページ		P 36														
目的及び事業内容	下水道供用開始区域の浄化槽使用者に対し、浄化槽等から公共下水道に接続替えする際に上限を10万円として工事費の一部を補助し、下水道接続を促進する。 (補助金の交付対象となる経費は、既設の浄化槽を廃止し、公共下水道に接続する排水設備を設置する工事に要する経費)																	
取組実績	<p>浄化槽切替助成の実施</p> <table border="1"> <tr> <td>助成件数</td> <td colspan="5">89件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td colspan="5">8,900,000円</td> </tr> </table>						助成件数	89件					補助金額	8,900,000円				
助成件数	89件																	
補助金額	8,900,000円																	
成果	<p>負担の軽減につながり、下水道への接続件数が増加し、水洗化率の向上が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th colspan="3">R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>73件</td> <td>60件</td> <td colspan="3">89件</td> </tr> </tbody> </table>						主な指標項目	R2	R3	R4			助成件数	73件	60件	89件		
主な指標項目	R2	R3	R4															
助成件数	73件	60件	89件															
成果に係る評価	本事業の実施により、公共下水道への早期接続を促進し、浄化槽の利用から下水道の使用へ切り替えることで、汚水が速やかに排除され、生活環境の向上が図られる。今後も継続して事業を実施していく必要がある。																	
(単位：円)																		
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入												
	10,000,000	8,900,000	4,350,000		4,350,000	200,000												